

議案名

市第 126 号議案 平成 21 年度横浜市一般会計補正予算（第 9 号）（関係部分）

1 増額補正

- (1) 横浜市建築保全公社貸付金 1,500,000 千円  
横浜市建築保全公社への事業資金貸付方法を短期貸付から長期貸付へ変更したことによる増

2 減額補正及び財源更正

- (1) 学校ICT環境整備事業 ▲ 965,648 千円  
地上デジタルテレビ整備(5月補正)の入札残等による減額及び全市的な財源更正(交付金充当)
- (2) 学校給食調理業務民間委託事業 ▲ 45,304 千円  
調理業務委託の見積徴収残等
- (3) 地域図書館耐震補強・再整備事業 ▲ 30,000 千円  
耐震補強工事の入札残等
- (4) 学校用地購入費 一 千円  
全市的な財源更正(市債充当)

(単位:千円)

事業名	予算額	補正額	補正額			説明
			国費	市債	一般財源	
横浜市建築保全公社貸付金	1,500,000	1,500,000	-	-	1,500,000	資金貸付方法の変更による増
学校ICT環境整備事業	2,383,115	▲ 965,648	▲ 482,825	▲ 1,191,000	708,177	
減額補正		▲ 965,648	▲ 482,825	▲ 483,000	177	地上デジタルテレビ購入費の入札残
財源更正		-	-	▲ 708,000	708,000	市債から交付金
学校給食調理業務民間委託事業	2,951,097	▲ 45,304	-	-	▲ 45,304	調理業務委託の見積徴収残
地域図書館耐震補強・再整備事業	170,981	▲ 30,000	-	-	▲ 30,000	耐震補強工事の入札残
学校用地購入費	4,215,946	-	-	2,711,000	▲ 2,711,000	交付金から市債
合計	11,221,139	459,048	▲ 482,825	1,520,000	▲ 578,127	

### 3 債務負担設定

#### (1) 学校特別営繕費 200,000 千円 (平成22年度予算額(案) 13,315,698千円)

本市単独事業の公共事業において、契約手続を年度内に行い、予算の執行(支出)を翌年度以降に行う債務負担行為。これにより、年度内に業者との契約行為を行うことが可能となり、新年度早々に前払金の支出及び工事着工が可能となる経済対策の一環。

[事業内容]

- ・変圧器改修工事
- ・サッシ改修工事

### 4 明許繰越

#### (1) 太陽光パネル設置事業 1,840,000 千円 (5月補正額 4,500,000千円)

太陽光パネル設置事業(5月補正)において、国の一次補正の見直しにより事業の進捗が遅れた結果、発注及び契約時期がずれ込んだこと、また資材の入手が困難なことにより太陽光パネルの工場製作での工程が長引き、関連機関等との事務手続きに時間を要することとなり、今年度中の工事の完了が見込めないため。

[繰越対象事業の概要]

- 太陽光パネル設置184校

[今年度執行予定事業]

- 設計、屋上防水工事84校

【繰越事業費の内訳】

(単位:千円)

事業名	事業費	うち国費
		太陽光パネル設置事業

◎事業スケジュール

	21年度												22年度			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
当初				←設計		←契約		←工事								
繰越				←設計		←契約		←工事								

#### (2) 理科教材整備事業 135,000 千円 (12月補正額 504,000千円)

理科教材整備事業(12月補正)において、他都市等も国の緊急経済対策に基づき増額補正を行った結果、一部の理科教材について、全国的に発注が増加し今年度内の納品が見込めないため。

【繰越事業費の内訳】

(単位:千円)

[納品が困難な主な教材]

- 双眼実体顕微鏡などの顕微鏡類
- 人体骨格模型などの模型類

事業名	事業費	国費	一般財源
理科教材整備事業	135,000	67,500	67,500
小学校費(2項)	98,000	49,000	49,000
中学校費(3項)	32,000	16,000	16,000
高等学校費(4項)	2,000	1,000	1,000
特別支援学校費(5項)	3,000	1,500	1,500